

# 貸借対照表

(平成20年3月31日現在)

(単位:千円)

借 方	貸 方
<b>〔資産の部〕</b>	<b>〔負債の部〕</b>
1 公有資産	1 固定負債
有形固定資産	(1) 地方債 <span style="float: right;">5,467,126</span>
① 生活インフラ・国土保全 <span style="float: right;">13,072,325</span>	(2) 長期未払金
② 教育 <span style="float: right;">6,417,639</span>	① 物件の購入等 <span style="float: right;">0</span>
③ 福祉 <span style="float: right;">834,751</span>	② 債務保証又は損失補償 <span style="float: right;">0</span>
④ 環境衛生 <span style="float: right;">895,032</span>	③ その他 <span style="float: right;">0</span>
⑤ 産業振興 <span style="float: right;">9,254,050</span>	長期未払金計 <span style="float: right;">0</span>
⑥ 消防 <span style="float: right;">124,878</span>	(3) 退職手当引当金 <span style="float: right;">2,326,215</span>
⑦ 総務 <span style="float: right;">1,356,768</span>	固定負債合計 <span style="float: right;">7,793,341</span>
有形固定資産合計 <span style="float: right;">31,955,443</span>	
公共資産合計 <span style="float: right;">31,955,443</span>	2 流動負債
2 投資等	(1) 翌年度償還予定地方債 <span style="float: right;">507,331</span>
(1) 投資及び出資金	(2) 短期借入金(翌年度繰上充用金) <span style="float: right;">0</span>
① 投資及び出資金 <span style="float: right;">112,700</span>	(3) 未払金 <span style="float: right;">0</span>
② 投資損失引当金 <span style="float: right;">0</span>	(4) 翌年度支払予定退職手当 <span style="float: right;">0</span>
投資及び出資金計 <span style="float: right;">112,700</span>	(5) 賞与引当金 <span style="float: right;">121,676</span>
(2) 貸付金 <span style="float: right;">35,868</span>	流動負債合計 <span style="float: right;">629,007</span>
(3) 基金等	負債合計 <span style="float: right;">8,422,348</span>
① 退職手当目的基金 <span style="float: right;">0</span>	
② その他特定目的基金 <span style="float: right;">350,231</span>	<b>〔純資産の部〕</b>
③ 土地開発基金 <span style="float: right;">296,761</span>	1 公共資産等整備国県補助金等 <span style="float: right;">8,992,342</span>
④ その他定額運用基金 <span style="float: right;">0</span>	2 公共資産等整備一般財源等 <span style="float: right;">21,640,219</span>
⑤ 退職手当組合積立金 <span style="float: right;">25,204</span>	3 その他一般財源等 <span style="float: right;">△ 5,085,161</span>
基金等計 <span style="float: right;">672,196</span>	純資産合計 <span style="float: right;">25,547,400</span>
(4) 長期延滞債権 <span style="float: right;">75,567</span>	
(5) 回収不能見込額 <span style="float: right;">37,887</span>	
投資等合計 <span style="float: right;">858,444</span>	
3 流動資産	
(1) 現金預金	
① 財政調整基金 <span style="float: right;">792,121</span>	
② 減債基金 <span style="float: right;">1,307</span>	
③ 歳計現金 <span style="float: right;">321,241</span>	
現金預金計 <span style="float: right;">1,114,669</span>	
(2) 未収金	
① 地方税 <span style="float: right;">35,381</span>	
② その他 <span style="float: right;">6,303</span>	
③ 回収不能見込額 <span style="float: right;">492</span>	
未収金計 <span style="float: right;">41,192</span>	
流動資産合計 <span style="float: right;">1,155,861</span>	
資産合計 <span style="float: right;">33,969,748</span>	負債・純資産合計 <span style="float: right;">33,969,748</span>

債務負担行為に関する情報

① 物件の購入等	8,843 千円
② 債務保証又は損失補償	500,000 千円
(うち共同発行地方債に係るもの)	0 千円)
③ その他	0 千円

## ○主な項目説明

- ・有形固定資産・・・昭和44年度以降の決算統計データ中、普通建設事業費(取得原価)の累計により算定しました。  
※なお、「有形固定資産の減価償却の計算方法が、従来方式では取得年度から定額法により償却を行うこととしていたものが、「改訂モデル」では取得年度は償却年数にカウントせず、取得の翌年度以降から定額法により償却していく方法に変更されました。  
このため、減価償却累計額が18年度26,822百万円に対して19年度22,633百万円となり、従来方式と比較しますと、従来方式では償却を行い過ぎていた計算になりますことから、18年度と比較して大幅増の計上となっています。
- ・退職手当積立金・・・退職手当組合が保有する19年度末の資産について、以下の算式により、加入団体ごとの持分相当額を算定しました。  
一色町の累積負担金残額+(積立金運用益相当額×(一色町の累積負担金残額/加入団体全体の累積負担金残額))  
※なお、平成18年度バランスシートとは算定方式が異なる【退職手当組合基金総額×(一色町給料総額/退職手当組合給料総額)により算定】ため、18年度と比較して大幅減の計上となっています。
- ・長期延滞債権・・・町税等の収入未済額のうち、当初調定年度が平成18年度以前のを計上しています。
- ・未収金・・・町税等の収入未済額から、長期延滞債権振替額を除いた額を計上しています。
- ・回収不能見込額・・・長期延滞債権、未収金のうち、翌年度以降回収不能となることが見込まれる額を計上します(不能欠損等の実績率を利用して算定)。
- ・退職給与引当金・・・職員全員が19年度末に普通退職した場合の退職手当見込額を計上しています。
- ・賞与引当金・・・20年度に支払う期末勤勉手当のうち、19年度負担相当額(20年6月賞与×4/6)を計上しています。
- ・公共資産等整備一般財源等・・・公共資産等に充てられた一般財源等を指しており、資産の部に計上されている公共資産等の財源のうち、国県支出金、地方債、債務負担行為以外のものを計上しています。
- ・その他一般財源等・・・「資産合計-負債合計-“その他一般財源等”以外の純資産合計」により算出された額を計上しています。  
※なお、“その他一般財源等”は通常「マイナス」となりますが、これは、将来自由に財源として使用できる純資産がマイナスとなっていること、すなわち、すでに将来の財源の一部が拘束されていることを表しています。このような状況が発生するのは、臨時財政対策債、退職手当引当金など資産形成を伴わない負債が存在するためです。